

平成 28 年度 愛宕公民館地域フォーラム会議録

日 時 平成 28 年 10 月 18 日(火) 13:30～15:00
会 場 愛宕公民館 2 階 会議室
参加者 男性 2 名 女性 6 名
愛宕公民館長 専門指導員 計 10 名

最初に愛宕公民館長が開会の挨拶を行い、地域フォーラムを開始した。

1 公民館からの説明

配付資料に基づき以下の報告をした。

(1) 愛宕公民館の平成 27 年度の利用状況及び実施状況、平成 28 年度事業計画について説明した。

事業計画については、平成 28 年度から「自然観察会」、「女性のための運動倶楽部～ハーモニー」を実施し、好評を得ていること、自習室の開催日を日曜日から水曜日に変更し、少しずつ利用者を得ていることを報告した。

(2) 本年 9 月 8 日から 10 月 12 日にかけて実施した愛宕公民館利用者アンケートの集計結果及び記載意見について報告した。

(3) 昨年の地域フォーラムでいただいた意見と反映状況について報告した。

2 意見交換

上記(2)及び(3)を参考に、「愛宕公民館の課題」をテーマに自由に発言してもらった。

* 主な意見交換

(1) 各サークルの会員数が減少している。サークルとしても勧誘活動をしているが、厳しい状況である。良い対策はないだろうか。

公民館では、昨年度各サークルにご協力いただき、愛宕公民館で活動しているサークル活動を紹介することを目的にサークル体験教室を開催した。

今年度も同様に体験教室を開催したいと考えているので、ご協力をお願いしたい。

この体験教室が新たな会員を増やす契機になればと考えている。

(2) 町内会で和室を利用することが多いが、高齢化に伴い、脚が悪くなり、座ることが辛いという人が多くなっている。低い椅子があると気軽に利用できるようになる。

(3) 高齢男性を対象にしたさわやか運動倶楽部「さうんど」は、大変良い事業だ。もっと充実して欲しい。

(4) 公民館の利用において、サークル活動も大事であるが、館が主催する事業は、参加しやすく便利である。もっと多くの事業を展開して欲しい。

(5) 上記意見と同様であるが、マイクロバスを利用した事業を行って欲しい。現地集合となると、参加しにくい。

マイクロバスについては、地区公民館全体での利用を考える必要があり、1 公民館だけで何回も使うというわけにはいかない現状である。平成 28 年度は百寿大学で利用した経過があるが、今後もできる限りマイクロバスを使った事業を考え、多様な事業を進めていけるよう検討したい。

(6) 子ども向けの事業を多くしてはどうか。

愛宕公民館では、家庭教育支援事業と青少年教育の一環として子ども向けの事業を行っている。この事業は、夏休みや冬休みに集中しているため、その他の期間にも実施するよう考えていきたい。

最後に、玄関周りの状況を確認し、スロープなどの修繕が必要なことを参加者と改めて確認し、解散した。